

家畜衛生(号外)

令和6年(2024年)7月23日発行
北海道上川家畜保健衛生所
TEL:0166-57-2232
FAX:0166-57-7626



上川管内で

牛のサルモネラ症が発生!

管内の牛飼養農場1戸でサルモネラ症が発生しました(血清型:ダブリン※)。発生農場では今後、自衛防疫組合の協力のもと、対策を実施する予定です。このところ管内では非常に暑い日が続いており、家畜には暑熱ストレスがかかり、環境中ではサルモネラ菌が増えやすくなっています。

飼養衛生管理基準の遵守、暑熱対策、飼養家畜の観察強化に努めて、サルモネラ症の発生を防止しましょう。

※届出対象サルモネラ血清型

◆ 牛のサルモネラ症の主な症状 ◆

- ①発熱(40°C前後)
- ②下痢・軟便(時に血便)※
※ダブリンの場合、下痢が目立たない
- ③乳量激減
○ダブリンの場合、以下の症状にも注意
- ④肺炎症状(ゼエゼエ、ハアハア)
- ⑤死亡・突然死(特に子牛)
- ⑥流産・死産



こんな症状を発見したら、すぐに獣医師に連絡を!

◆ サルモネラ症対策は万全ですか? ◆

サルモネラに感染すると、**糞便中に大量の菌が排出**されて環境が汚染され、**別の牛の口に入る**ことで感染拡大します。
次のポイントに注意して発生を予防しましょう。



侵入防止

- ・農場出入口での**車両消毒**、牛舎ごとに**踏込消毒槽**、**手指消毒**を設置
- ・野生動物や野鳥の**侵入防止**(防鳥ネット等の利用)
- ・導入牛の一定期間(3週間以上)の**隔離・観察**



感染拡大防止

- ・牛舎の定期的な清掃・消毒(**飼槽・水槽は特に念入りに!**)
- ・異常牛の早期発見・隔離
- ・ストレスを与えない飼養管理

持ち込まない、広げない、持ち出さない!